

会期 : 2003年 7月 8日 (火) ~ 7月 9日 (水)
 場所 : 愛知厚生年金会館 (TEL 052-761-4181) 名古屋市千種区

記念特別講演会 (7月 8日)

7/8 (火) 13:30 ~ 15:00

講演 : 『想像力の冒険』

1951年長野県生まれ。東京芸術大学卒業。
 同大学院修了後、国内外で設計修業。
 1982年 (株)北川原温建築都市研究所を設立。
 マラルメの詩をモチ - プに建築や都市を構想するなど、文学や美術を参照した個性的な設計で国際的に知られている。
 主な作品にメトロサ (日本建築家協会新人賞)、アリア (グッドデザイン賞金賞、日本建築学会作品選奨)、宣伝会議本社、ONE OF A KIND (ベッシ - 賞)、不知火町立図書館美術館 (日本図書館協会建築賞、日本建築学会作品選奨)、ビッグパレットふくしま (日本建築学会賞作品賞)、豊島学院高校 昭和鉄道高校、岐阜県森林文化アカデミー (日本建築学会賞技術賞、BCS賞、エコビルト賞、カナダグリーンデザイン賞)、港区立みなと荘、日本PENクラブ、皇居外苑休憩所など。



北川原 温氏 (Atsushi Kitagawara)
 建築家
 現在東京芸術大学助教授

<http://www.kitagawara.co.jp/>

7/8 (火) 15:30 ~ 17:15

テーマ : 『VectorWorks10Jの概要と取扱い開始新商品のご紹介』

新庄 宗昭 (Muneaki Shinjo)
 エーアンドエー株式会社 代表取締役

VectorWorks10Jの構成と日本仕様について
 VectorWorks10J新機能の実演
 リソースブラウザ / スクリーンヘルプ強化 / クラス切り替えとアサイン変更 / コンテキストメニューのカスタマイズ / HADAツール・HPGMツール / 3次元寸法 / 楕円弧 / 円弧長寸法 / パス文字列 / 一括プリント / 2Dグラデーション / 2Dイメージマッピング / 無線レンダリング / RenderWorks新機能 (背景・天候イメージ / aチャンネル) etc...
 CADプラットフォームベンダーとしてこれからのこと
 ・パイロットバックとオープンティップス
 ・取扱い新商品のご紹介
 Q&A
 ・ご質問 / ご要望 / ご指摘など遠慮なく

実践セミナーセッション (7月 9日)

7/9 (水) 10:00 ~ 11:10

テーマ : 『VectorWorksを核として進めるスタディ~ プレゼンテーション』



高原 健一郎氏 (Kenichiro Takahara)
 アーキテクトニクス 時空間情報デザインラボ 主宰

1959年、岡山市生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業 ~ 東京大学大学院工学研究科建築学専門課程博士課程単位取得退学 ~ 日本学術振興会特別研究員 ~ 北海道東海大学芸術工学部建築学科助教授 (建築計画・設計演習・空間構成論・CAD等を担当)。
 2001年より郷里岡山にて設計活動を開始し、2003年、活動範囲をより広範囲に広げるべく「アーキテクトニクス 時空間情報デザインラボ」を開設。

20年ほど前に8ビットパソコンを買って、BASICでパース作成プログラムをつくらうとしたことが、私とCADのつきあいの始まりです。大学在職中にCAD教育プログラムを作成・実践する過程で、VectorWorksのもつ力を強く意識しはじめました。私はVectorWorks = CADとは考えず、デザインプロセスで生まれるさまざまな情報やアイデアを統合していくためのツールだと捉えています。ですから、VectorWorksを軸として、OCARINA、DesignWorkshop、Radiance、SketchUpなど複数のツールを使い分けます。このときデータの互換はほとんど考えず、いかにアイデアを連携させ、効率的にデザインを進められるかという点に主眼をおきます。このセミナーでは、いくつかのコンペを題材として、スタディからプレゼンテーションまでのアイデア連携法をご紹介します。

7/9 (水) 11:15 ~ 12:25

テーマ : 『三次元機能活用の実践例』



田島 勝弘氏 (Katsuhiko Tajima)
 壽工業株式会社

1955年生まれ。長崎県出身。最終学歴 : 名城大学理工学部機械工学課卒業。
 1980年 壽工業株式会社に入社。
 1993年 テクニカルイラストレーターの資格取得
 現在に至る。

セミナー内容
 私が携わっている設計の仕事は、純水製造装置、活性炭過装置などの水処理装置の設計で、ほとんどが市販の部品の組み合わせによって成り立っています。したがって、客先に提出する承認用の図面も、この市販品の部品を図面上で組み合わせで作成することになります。
 一つ一つの部品をVectorWorksの中でシンボル化し、レコートを付加することで図面上の部品の集計やリスト化が大変簡単にできるようになりました。
 VectorWorksでは、ワークシートを他のソフト(エクセル等)に簡単に渡すことができますので、部品の発注などの時間が大変短くなりました。
 また、図面の作成作業を三次元することで、平面図、側面図、正面図やアイソメトリック図を一気に描くことができ、二次元の製図作業を軽減出来ました。
 セミナーでは、以上のことを具体例を挙げて説明したいと思っています。
 また、実際に簡単な配管の組み付けと、データの取り出し作業をやってみようと思っています。

7/9 (水) 13:00 ~ 14:10

堀部 裕美子氏
(Yumiko Horibe)

Studio moat club

テーマ：RenderWorksを使用して3Dパースを立ち上げる」

1970年生まれ。名古屋芸術大学を卒業後、店舗設計施工会社(株)パウハウス丸栄に7年間勤務。店舗の設計施工管理、企画開発チーム等に携わる。1999年、出産を期に退社。Studio moat clubとして独立。店舗の施工図面作成、及びCGパースの作成、ロゴサインのデザイン等を在宅にて受注しています。その傍ら、母校でもある、名古屋芸術大学にて「VectorWorks基礎講座」を非常勤にて3年間担当。

セミナー内容

何かと敷居が高いと言われがちな3Dパースの作成ですが、VectorWorks+RenderWorksならではの便利な機能が、あまり知られていない様に思えます。VectorWorksの図面から、RenderWorksを使用してレンダリングするまでの行程を参考データを使用して紹介します。これを期に3Dのデータ作成に挑戦してみませんか？店舗の設計の場合、同じ形状でも素材(色)が違うプランが複数必要になったり、棚の形状のみが違うパターンが必要になったりします。その際の修正に素早く対応するためのクラスとシンボルの管理方法や、素材の加工方法等を紹介します。2D図面からパースを取り出すまでの作業の流れと、ちょっとした私なりのコツを紹介致します。皆様の業務の参考にできれば幸いです。

7/9 (水) 14:15 ~ 15:25

青山 哲夫氏 (Tetsuo
Aoyama)

青山建築設計事務所主宰

テーマ：『気楽 3次元設計』

1951年生まれ。小樽市出身。
東海大学工学部建築学科卒業。一級建築士。
北海道東海大学芸術工学部建築学科・北海学園大学工学部建築学科・北海道浅井学園大学にて非常勤講師。

Macintosh Plus からのAppleユーザー。VectorWorks User Club 北海道管理人

主な作品として

- ・H邸プロジェクト(札幌市 2001年竣工)
- ・W邸プロジェクト(旭川市 現在進行中)

主な著書として

- ・建築設計事務所のマッキントッシュ活用法(森北出版)
- ・建築CADプレゼンテーションテクニック(森北出版)
- ・決定版VectorWorksガイド(森北出版)
- ・VectorWorks9まるごと体験ブック(エクスナレッジ)

セミナー内容

3次元設計と2次元設計の違いはどこか、いかにしてモデリングの手を抜くか、教育「不要でクライアントの理解と共感を得るプレゼン・平面図に人物や点景を配して反省しながら設計する手法」インターネットでものぐさコミュニケーション実施例。

7/9 (水) 15:30 ~ 16:15

竹内 大介 (Daisuke
takeuchi)

エーアンドエー株式会社 開発部

テーマ：『VectorScriptって何?』

1979年生まれ。学生時代VRMLに出会うが、卒業後銀座の寿司屋で働くとい異色の経歴の持ち主。どうしてもプログラミングをしたいという気持ちが忘れられず雷に打たれたかの如く2002年、180度世界の違うA&Aに入社。現在VWローカライズ、VectorScript開発を担当する。

セミナー内容

今回のセミナーでは「VectorScriptって何?」というテーマを行います。対象はVectorScriptをこれから始めようと思われている方、もしくはVectorScriptって聞いた事はあるけれど一体何?という疑問をお持ちの方といったVectorScript入門者です。最終的には「VectorScriptをこう使えば良いのか」「こうやって覚えれば良いのか」という所までを行います。一緒にVectorScriptでVectorWorksを使いやすくしていきましょう。意外と簡単なものだという事が分かりますよ。